

「学校給食は自校調理方式に切り替えを」 (11月市議会) 「安心できる年金制度を」2つの請願を不採択に！！

◆センター方式は「ちよつと待つて」と自校方式への転換を求める署名は、1万筆を大きく超えて議長に提出されました。
◆これだけの市民の願いに対して、議会は、これを尊重し正面から受け止めるべきです。

12月18日、菖蒲給食センターで、調理員一人にノロウイルス陽性反応が出ました。市は惣菜の調理を4日間停止措置。しかし、センター方式だと、「こうした事故の場合、リスクが大きい」と市民団体などが警告を發した矢先の出来事でした。自校方式転換を決定すべきです。

給食署名は
11094筆に

菖蒲給食センターで
ノロウイルスが！！
4日間業務停止に

請願と意見書に対する各議員の賛否

会派	議員氏名	①給食請願書	②年金請願書	③教育無償化	④働き方意見書
新政久喜	富澤孝至	×	×	×	×
	大谷和子	×	×	×	×
	平沢健一郎	×	×	×	×
	新井 兼	×	×	×	×
	宮崎利造	×	×	×	×
	園部茂雄	×	×	×	×
	山田達雄	×	×	×	×
	岸 輝美	×	×	×	×
	鈴木松蔵	×	×	×	×
	柿沼繁男	×	×	×	×
	並木隆一	×	×	×	×
	井上忠昭	×	×	×	×
	春山千明	×	×	×	×
	成田ルミ子	×	×	×	×
貴志信智	×	×	×	×	
公明党 久喜市議団	岡崎克巳	×	×	×	×
	矢崎 康	×	×	×	×
	戸ヶ崎博	×	×	×	×
	斉藤広子	×	×	×	×
	丹野郁夫	×	×	×	×
日本共産党 久喜市議団	杉野 修	○	○	○	○
	渡辺昌代	○	○	○	○
	石田利春	○	○	○	○
	平間益美	○	○	○	○
市民の政 治を進め る会	猪股和雄	○	○	○	○
	川辺美信	○	○	○	○
	田中 勝	○	○	○	○

紹介・提案した議員に対し、他の議員が質疑をします。

学校給食・質疑 久喜市の学校給食の課題は？
答弁 「子どもたちにおいて給食を提供することである」としました。
質疑 センター40億円は安くないのでは？
答弁 40億円が安いとしたのは執行部である。
※「子どもたちにとってどういふ給食が良いか」の議論はなりませんでした。

義務教育・質疑 意見書では、無償化は誰を対象にしているのか。
答弁 憲法も教育基本法も、義務教育の途上のすべての国民を指している。
質疑 安定した財源の確保は難しい。
答弁 憲法で教育の無償化を定めており国に実施する義務があると考える。
「コメント」：真正面からの議論にならなかったことが残念です。

請願は不採択に

◆11月市議会には、市民団体から2件の請願書が出されました。
①「子どもたちを第一に考えた学校給食を・巨大センターでなく自校方式に転換を求める内容（久喜市学校給食を考える会）」
②「若者も高齢者も安心できる年金制度を求める意見書」を国に提出を求める内容（全日本年金者組合久喜市協議会から）

意見書も否決！

③「義務教育における保護者負担の無償化を求める意見書」（共産党から提案）
憲法にも、教育基本法にも義務教育は無償とされています。（国連規約にも明記）
④「労働者の声を踏まえた真の「働き方改革」の実現を求める意見書」（市民の政治を進める会から提案）

給食の入札情報は「不開示」に

給食センターの建設基本設計プロポーザル契約、内容を情報公開すると「のり弁」が来た！



◆2017年度予算で理科大跡地に給食センターを建設するための「基本設計業務委託料」が計上されていました。この間、各事業者から企画が提案され決定しましたが、その際、市に出された資料を「情報公開請求」しました。しかし出されたのは写真のような「のり弁」ばかり。
◆「センターありき」で始まった審議会といい、給食調理の設計という公開して当然のものも市民には知らせようともしません。久喜市のこうした「市民不在」の姿勢にこそ重大な問題があるといわざるを得ません。

市民のねがいを聞き入れず！



市議団ニュース

連絡先 2018年1月14日号
 杉野 修 58-9010 渡辺昌代 21-9058
 石田利春 52-7260 平間益美 23-9519
 【議員団控室（市役所5F）の住所・久喜市下早見85-3】
 「日本共産党久喜市議団ブログ」更新中です



憲法、平和、安保関連に対する会派・議員の態度

本年も「市民が第一」でがんばります！

小選挙区のマジックで、衆議院選30%台の得票で60%の議席を得た安倍政権、今年憲法改悪を進めようとしています。改憲発議を許さず、一緒に安倍9条改憲反対の草の根の大運動を広げていきましょう。市民と野党の共闘の力で安倍政権を追い詰め、新しい政治を切り開きましょう。

久喜市では、今年市議会議員と市長選挙が4月22日投票で実施されます。日本共産党は、現職4名の立候補を予定し、皆さんの声を力に全力を尽くします。お力添えをよろしくお願い致します。

各議員の採決結果 (○が賛成)

会派	議員氏名	①核兵器禁止条約	②原発再稼働反対	③オスプレイ禁止	④安保法制・慎重
新政久喜	富澤孝至	×	×	×	○
	大谷和子	×	×	×	○
	平沢健一郎	×	×	×	×
	新井 兼	×	×	×	×
	宮崎利造	×	×	×	×
	園部茂雄	×	×	×	×
	山田達雄	×	×	×	○
	岸 輝美	×	×	×	×
	鈴木松蔵	×	×	×	×
	柿沼繁男	×	×	×	×
	並木隆一	×	×	×	×
	井上忠昭	×	×	×	×
	春山千明	×	×	×	○
成田ルミ子	×	×	×	×	
公明党 久喜市議団	貴志信智	×	×	×	×
	岡崎克巳	×	×	×	×
	矢崎 康	×	×	×	×
	戸ヶ崎博	×	×	×	×
日本共産党 久喜市議団	斉藤広子	×	×	×	×
	丹野郁夫	×	×	×	×
	杉野 修	○	○	○	○
	渡辺昌代	○	○	○	○
	石田利春	○	○	○	○
市民の政治を進める会	平間益美	○	○	○	○
	猪股和雄	○	○	○	○
	川辺美信	○	○	○	○
	田中 勝	○	○	○	○

久喜市政を進める上で、国の動向は大きな影響があります。日本共産党久喜市議団では、国政上で市民の願いに反する問題、とりわけ平和・憲法9条・原発・核兵器に関わる政治姿勢に対し「意見書」を提出してきました。しかし、新政久喜や公明党の反対で提出に至りませんでした。

市民の願い実現にどの会派、どの議員が真摯に向き合ってきたのかが問われます。

① 平成29年6月議会
核兵器禁止条約の制定に積極的な役割を果たし条約参加を求める意見書
 「核兵器のない世界」実現への重要な一歩となる、と国に参加を求めたもの。

② 平成27年9月議会
原発再稼働に反対する意見書
 市民の生命と安全を最優先に、原発は廃炉しかない。原発再稼働に反対の意思を示す。

③ 平成29年9月議会
オスプレイの飛行の中止等を求める意見書
 “欠陥機”と呼ばれてきた同機。国民が墜落などの危険にさらされ飛行の中止を求める。

④ 平成27年9月議会
安全保障関連法案の慎重な取扱いを求める意見書
 国民の中で意見が分かれている。国の安全保障で慎重かつ十分な審議をもとめた内容。

「市民の合意となつとく」が一番強引な市政運営はストップを！

「学校統廃合」

江面第一小学校・第二小学校をスタートとして統廃合議論が学区等審議会で行われています。現在は、菖蒲の小林小学校と菖蒲南中学校の統廃合に向けて、地元住民の方々に説明会が行われています。驚宮・上内小での説明会も始まりました。

学区の統廃合は地域住民、児童、生徒にとっては大きな問題です。また、地域のコミュニティをどう構築し、守っていくかという点でも非常に重要です。慎重な審議が求められています。

「給食センター」

久喜市は東京理科大跡地に「巨大給食センター」を建設する計画を進めています。しかし、この計画は突然提案されたもので、当初から1万2千食の給食センターありきで、強引に給食審議会の中で審議されてきました。この計画に対して、見直しを求めて多くの市民が署名活動に乗り出し、賛同される方は1万筆にも上りました。市民の皆さんの「立ち止まって再度検討してほしい」この願いに耳を傾けない行政の在り方が問われます。